

# まほらフェスティバル オーケストラ

## ニューイヤーコンサート2019 in まほら

東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター三浦章宏を中心に、在京オーケストラで活躍する気鋭の演奏家たち総勢45名が「まほらホール」に集結し、この日限りの「まほらフェスティバルオーケストラ」を編成します。楽団員の信頼の厚い白河和治氏による指揮は、気品あるそしてエネルギッシュなオーケストラの表現を引き出し、聴衆を魅了することでしょう。

### 白河 和治 指揮



1973年、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。指揮を山田一雄氏に師事する。1976年より、外山雄三、岩城宏之両氏のアシスタントコンダクターを務めると共に、藤原歌劇団、東京室内オペラ協会、二期会等のオペラの副指揮者として活動する。1978年より、京都市交響楽団、新星日本交響楽団(現・東京フィルハーモニー交響楽団)、また熊本交響楽団等の市民オーケストラや大学オーケストラ、合唱団等の指揮者として活動する。1982年渡欧し、ルツェルン音楽祭の一環として行われた、ラファエル・クーベニック氏の「指揮者の為のマスターコース」に選考され、指揮法及び楽曲分析を学ぶ。1995年よりニューヨークにて、オーケストラとオペラの分野の研鑽を積む。1999年より、Y.G.U.アルテア室内管弦楽団音楽監督、山梨学院短期大学教授を2017年まで務める。

### 三浦 章宏 ヴァイオリン・コンサートマスター



大阪生まれ。4歳よりヴァイオリンを始め、中嶋美子氏に師事。筑波大学人間学類に進学し、この頃より徳永二男氏に師事。1985年NHK交響楽団に入団。1991年第25回ティポール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクール第2位入賞(第1位空位)。NHK交響楽団第一ヴァイオリン奏者やフォアシュペーラー、新星日本交響楽団首席コンサートマスターを経て、2001年より東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを務める。ソリストとして、これまでサンクトペテルブルグ・フィルハーモニー室内オーケストラ、新イタリア合奏団、大阪フィルハーモニー交響楽団等や、指揮者の小林研一郎、ゲルハルト・ボッセ等の各氏と共演。2009年4月東京フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会(指揮:ダン・エッティンガー)では、ブルッフのヴァイオリン協奏曲のソリストを務め、各方面から絶賛される。ポアヴェール・トリオ、ヴェーラ弦楽四重奏団、鎌倉芸術館ソリストメンバー。宮崎国際音楽祭、JTアートホール室内楽シリーズ、郷里の川西市みつなかホールの公演に度々出演。2005年川西市民文化賞受賞。2011年6月には恩師・徳永二男を指揮に迎え、東京フィルハーモニー交響楽団とコンチェルト・リサイタルを開催。また、日本大学芸術学部客員教授、国立音楽大学、洗足学園音楽大学にて後進の指導を行う。現在、最も信頼されるヴァイオリニストおよびオーケストラリーダーとして、多彩な演奏活動を展開している。

今年のニューイヤーコンサートは、三春交流館「まほら」開館15周年を記念し、7名の作曲家の名曲をそろえました。



ヴェーバー (1786年～1826年)

ブルッフ (1838年～1920年)

J・シュトラウス2世 (1825年～1899年)

スッペ (1819年～1895年)

ボロディン (1833年～1887年)

ロッシニー (1792年～1868年)

オッフエンバック (1819年～1880年)

### ご注意とお願い

- ・駐車場の駐車台数には限りがありますので、できるだけお車でのご来館はご遠慮ください。
- ・お申込み頂いたチケットのキャンセル、変更はできません。
- ・やむをえぬ事情により演奏曲目を変更する場合がございますので、予めご了承ください。
- ・場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等のご使用は固くお断りいたします。
- ・未就学児のお子様のご入場はご遠慮ください。

## 三春交流館「まほら」

〒963-7759 福島県田村郡三春町字大町191  
TEL/ 0247-62-3837 FAX/ 0247-62-4727 (月曜日休館)

